



▲ナビーちゃんです! これからもよろしくお願いします!!

目次

- 比嘉茂政氏の「瑞宝中綬章」受章を祝う
- 夢キラリ☆村出身石川高校野球部3年生部員
- 慰霊の日 老若男女ともに恒久平和を誓う
- 琉歌談覧 ナビーの琉歌の世界を
- スクールガードと共に安全な通学路を

村のひと

総人口	10,275人(-46)
男	5,202人(-23)
女	5,073人(-23)
世帯数	4,161戸(-19)

*平成20年6月末

#1 夢キラリ

村民の数だけ夢がある。皆さんの夢に迫る夢★キラリ。初回は石川高校野球部の登場。

今年の県高校野球選手権大会で、石川高校は平成2年の優勝に続き、ベスト4進出という好成績を収めた。



▲左奥より外間君、大城君、屋比久君、安里君、山城君

した。その中心メンバーにはわが恩納村出身の選手も多くいました。今回は3年生を中心に、彼らの夢を聞きました。

石川高校金城啓校長と大城浩二監督が異口同音で「とても仲のいいチーム」と話すように、彼らの周りには笑い声が絶えませんでした。その仲の良さが今回の好成績に繋がりました。

安里大介君は「野球は団



村出身選手について、大城監督は「野球だけじゃなく、生活面でも勉強面でも模範的な生徒だった」と話し、実際彼らは成績も上位にあり、欠席もほとんどなく、何事にも高い意識を持って臨んでいたと言います。「人に言われなくても自分でチャレンジし、反省して、次にどう活かすかまで考えている」その姿勢が野球のプレーにも現れていました。

さて、みなさんの夢は。山城郁也君は「教師や公務員になりたい」と話し、野球を通して集中力と忍耐力を身につけたいと話し、大城監督は「野球だけじゃなく、生活面でも勉強面でも模範的な生徒だった」と話し、実際彼らは成績も上位にあり、欠席もほとんどなく、何事にも高い意識を持って臨んでいたと言います。「人に言われなくても自分でチャレンジし、反省して、次にどう活かすかまで考えている」その姿勢が野球のプレーにも現れていました。



石川高校野球部の主なメンバー▲

なりた」と話しました。そして外間君は「失敗を恐れずに、何事にもどんな挑戦していきけるようなホテルマンを目指したい」と語っていました。

それぞれ目指す方向は違っても、「野球は人生の通過点、この経験を活かして、人生の肥やしに」(金城校長)してもらいたいです。みなさんと3年間共に野球をしてきた新田朋希主将は「個性派揃いで、大会後にみんなの気持ちをまとめるのが大変だったが、信頼できる仲間です」と笑顔で語ってくれました。



村赤間球場での練習がチームの守備力を高め、喜友名前監督、村吉・根路銘両コーチの支えがあって好成績につながり、金城校長は「今後も感謝の気持ちを胸に、何事も最後まであきらめずに頑張りたい」と話しました。

「夢☆キラリ」では皆様のご意見・ご感想、取り上げてほしい人物など、お便りをお待ちしております。

総務課 FAX: 966-2779 または E-mail: soumu@vill.onna.okinawa.jp まで



▲6月18日にサンシャイン国際水族館で行われました返還式

7月1日に村役場で行われました返還式▼



心強いメッセージをくれた朋有小学校の御船さん(左)と川元さん

サンゴ礁お帰り!

二〇〇六年四月にサンシャイン国際水族館(東京)に移植し、飼育された本村海域にあったサンゴ礁が、二年の歳月を経て成長し、前兼久沖合に帰ってきました。

サンシャイン国際水族館は訪れるお客様に「見て、知る」ことによって、サンゴ礁の危機的状況に目を向けるきっかけを作りたいと考え、二年前に村と村漁業協同組合の協力でサンゴを借受け飼育してきました。

島田勝久社長は「成長の道のりは困難だったが、漁協からのご助言があつてようやくうまくいった」と話しました。水族館はサンゴを飼育するために新たに「ナチュラリステム」を導入し、より自然に近い環境をつくり、サンゴの飼育に成功しました。

志喜屋村長は「成長したサンゴが無事村に戻れることをうれしく思う。これからもサンゴに関心を持っていただきたいと思います」とお礼を述べました。

サンゴの飼育が始まった当時から観察学習を続けていた豊島区立朋有小学校の川元良祐くんは「サンゴが世界中で大変なことになっていることを、自分の心の中だけでなく、周りの人にも伝えたい」と話し、御船安津さんは「今よりもサンゴが大きく成長してほしい」とサンゴの成長を願っていました。

韓国三星ライオンズ 応援・交流・観光誘客ツアー報告

▼三星のソング監督を囲む訪問団一同＝韓国テグ市民運動場



村赤間ボールパークで、今年で四年目となる春季キャンプを行っている、韓国プロ野球チーム三星ライオンズの応援と交流、観光宣伝を目的に、六月十二日から十五日までの三泊四日の日程で韓国を訪問しました。

恩納村むら興し協議会(當山憲一会長)が主催して、村内団体や区長会、事業所、村民に呼びかけた結果、三十七名の応募があり、三星ライオンズへの激励と交流を兼ねた訪問となりました。

三星ライオンズのソング・ドンヨル監督は恩納村の観光大使に任命されており、当日は球場内で恩納村をPRする紹介ビデオが放映されました。訪問団は試合前にチームを激励し、ゲームは志喜屋村長の始球式で始まり、三星は対戦相手のハンファに6対3で勝利しました。

試合後の懇親会ではソング監督から、今季のライオンズは少し低迷しているが、恩納村の皆さんの応援を機に頑張っていくとの決意がありました。

村では三星ライオンズとは今後も長いつきあいになりますので、スポーツだけでなく観光や文化面での交流も進めていく予定です。



▲始球式を飾る志喜屋村長＝韓国テグ市民運動場

英会話教室 受講者募集

恩納村むら興し協議会大学院大学協力部会では、村民が英語に親しみ、大学院大学関係者や外国人観光客を自然のまま受け入れることを目的に、英会話教室を下記の通り開催しますので受講希望者をお待ちしております。

- ◆期 間 平成20年10月～12月(3ヶ月) 週1回(19時00分～20時30分)
- ◆場 所 谷茶公民館会議室
- ◆受 講 料 3,000円(3か月分。受講料9,000円のうち6,000円は大学院大学協力部会が負担します。)
- ◆定 員 先着20名
- ◆申込期限 9月15日(17時30分まで) 申込書に記入のうえ提出
- ◆受講対象 村内在住者
- ◆連絡先 むら興し協議会事務局(役場商工観光課内) TEL 966-1280



瑞宝中綬章受章を祝う



長年にわたり村政や県政などの地方自治に携わり、その功績が評価され、今年の春瑞宝中綬章を受章しました元沖縄県副知事・比嘉茂政氏(那覇空港ビルディング会長)の受章祝賀会が七月四日、村コミュニティセンターで催されました。

山田区出身の比嘉氏は、昭和三十六年に琉球大学を卒業後、琉球政府(沖縄県)に勤務し、昭和五十六年に村助役に就任しました。五十九年には村長に初当選し、その後四期目任期途中に実績と手腕を評価され、県出納長に迎えられ、平成十三年に県副知事に就任しました。平成十七年に那覇空港ビルディングの社長に就任し、そして平成十九年に同会長に就任しました。

祝賀会には村や沖縄県の関係者、友人らが詰



▲比嘉氏が受章した勲章など



▶地元山田区長(右)より記念品を贈呈される比嘉氏(左)と奥さん



▲比嘉氏の勲章を見入る参加者

比嘉茂政氏の略歴

昭和11年 サイパン島に生まれる
昭和36年 琉球大学文学部法政学科卒業
昭和37年 琉球政府経済局移住課に採用
昭和41年 中央選挙管理委員会選挙課長
昭和56年 恩納村助役に就任
昭和59年 恩納村長に初当選
平成元年 北部市町村会に就任
平成5年 沖縄県町村会に就任
平成10年 沖縄県出納長に就任
平成13年 沖縄県副知事に就任
平成17年 那覇空港ビルディング(株)代表取締役社長に就任
平成19年 那覇空港ビルディング(株)代表取締役会長に就任

海をバックに作品を展示



▲多くの作品が海をバックに展示された工芸展

「海の見える博物館、やちむん・ガラス工芸展」が村博物館で開催されました。

村内に活動拠点を置く作家十六名の陶芸、ガラス工芸が、海をバックに展示されました。

村長交際費支出内訳 6月

川上村表敬訪問(山菜まつり参加・お土産)	4,326円
北部市町村会総会に伴う懇親会費	5,000円
三星ライオンズ表敬及び観光関係者との懇談会	50,000円
浮島明信氏旭日単光章受章祝賀会会費	5,000円
安富祖区評議員との懇親会議	13,800円
今月合計	78,126円

村長の動き 6月

7日	前兼久ハリー
12日	三星ライオンズ表敬及び観光関係者との意見交換会(15日)
15日	仲泊小中学校新校舎落成記念式典
19日	石川地区防犯協会総会
21日	岸田沖縄担当大臣との懇親会
22日	東村村制施行85周年記念式典
23日	沖縄全戦没者追悼式
25日	村漁業協同組合通常総会

6月1日に施行された「村長の交際費支出基準」に従い、村長交際費の執行状況と村長の動きを毎月、広報誌にて公表いたします。

自転車の通行等の交通ルールが変わりました!!

改正道路交通法が今年の6月1日に施行され、自転車の通行方法や後部座席のシートベルト着用などの交通ルールが変わりました。交通ルールを正しく守り、事故のない社会を目指しましょう！

自転車の交通ルールが 変更に	後部座席のシートベルト 着用が義務化	高齢運転者標識の 表示が義務化
○乗車用ヘルメットの着用 児童・幼児（13歳未満の子ども）が自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶるようにしましょう。 ○左側通行 自転車は道路の左側に寄って通行しましょう。 ○歩道では歩行者優先・徐行を 歩道では、すぐに停止できる速度で、歩行者の通行を優先させましょう。 ○安全ルールを守りましょう 飲酒運転・二人乗り・並進は禁止です。夜間はライトをつけ、交差点では信号を守り、一時停止と安全確認も忘れずに。	○ドライバーは、同乗者全員にシートベルトを着用させなければなりません。 ○後部座席の方がシートベルトを着用しますと、万が一事故に遭った際の被害が軽減されます。 ○車に乗ったら、前も後ろも、必ずシートベルトを着用しましょう。 	○75歳以上の方が運転する際の高齢者運転標識（高齢運転者マーク）の表示が義務づけられました。 普通自動車の前面と後面の見えやすいところに表示しましょう。 高齢運転者標識を表示した車に対する幅寄せや割り込みをした場合は違反になります。 

お問い合わせは▶石川警察署 964-4110 又は 村総務課 966-1200 まで

平成20年 住宅・土地統計調査が10月1日実施されます!!

Q 何のために調査をするのか？

A・住宅・土地統計調査は、日本の住宅の数、住宅の種類や設備、居住している世帯の状況、土地の保有状況など、私たちの住生活に関するさまざまなことを明らかにします。

Q 調査はどのように行われるのか？

A・県知事が任命する統計調査員が9月下旬から各調査世帯に調査票の記入をお願いし、10月上旬に回収に伺います。

・調査票の記入をしていただく世帯は、一定の統計上の抽出方法に基づき選定されます。

・記入していただいた調査票は、村で審査・整理し、村から県へ、そして総務省統計局に集められ集計されます。

Q どんなことが調査され、どんなことがわかるのか？

A・調査事項は①住宅の広さや建て方②敷地の広さや所有の関係③住まいの設備状況や住環境などです。

・今回の調査では①住宅の適切な維持管理状況②耐震性、防火性の状況③共同住宅の防犯性などが新たに明らかになります。

Q 答える義務があるのか？ 個人の情報は漏れないのか？

A・住宅・土地統計調査は「統計法」という法律に基づいて実施されます。

・この法律では、正確な統計を作るために、調査の対象となった世帯の人には調査票への記入をしなければならない義務が課せられています。また、調査関係者には知り得た情報を他に漏らしてはならない義務が規定されており、罰則もあります。

住宅・土地統計調査にご協力ください。 お問い合わせ：村企画課 966-1201

村内企業の「求人情報」を発信

村商工会では、会員企業からの求人情報を収集し、広く村民に情報提供することで、企業の従業員確保と村民の雇用機会の拡大を図るため「求人情報掲示板を設置し、8月1日から運用を開始いたします。

この事業は、地域内企業の育成強化と村民の雇用拡大を促進して地域経済の活性化を図ることを目的としておりますので、会員企業からの情報提供と村民のご活用をお願いします。

なお、商工会のホームページでもご覧になれます。

○ 掲示板の設置場所：恩納村コミュニティセンター内（自動販売機設置箇所の正面）

○ お 問 い 合 せ：恩納村商工会 966-8258 <http://www.onnanavi.jp>

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給されている方へ

8月は現況届の提出月です。

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受けている方は、毎年8月に「現況届」を提出しなければなりません。この届は、毎年8月1日現在の所得状況と子どもの状況を確認し、引き続き手当を受給できるかどうかを確認するためのものです。

この届の提出がないと、8月分以降の手当てが受けられなくなりますので、必ず提出して下さい。また、現況届を提出しないまま2年を経過すると、時効となり手当を受ける資格がなくなりますのでご注意ください。

● 受付期間

《児童扶養手当受給者》 8月1日(金)～29日(金)（土・日・祝日は除く）

《特別児童扶養手当受給者》 8月11日(月)～9月10日(水)（土・日・祝日は除く）

● 受付時間：8：30～17：30（12時から13時を除く）

● 受付場所：恩納村役場 福祉健康課 地域福祉係

● 持ってくるもの：証書、印鑑、各種添付書類（必要な書類は通知文書に記載しています）

*母子及び父子家庭等医療費助成の現況届も同時に行います。医療費助成の受給者証も持ってきてください。

【お問合せ先】福祉健康課 地域福祉係 TEL.966-1207

国保 健康便り

健康恩納 21 笑い福々充実ライフ みんなで目指そう健康うんな村

みんなでいきいきちゃーがんじゅー No.11

がんじゅうんなー!? ちょ ほ
プロジェクト ウォーキング キャンペーン!

「貯歩つとレース」参加者大募集!!



★「貯歩つとレース」とは？

個人または仲間で開催して、1ヶ月間の歩数を競うレースです。日頃からウォーキングをしている方、いつも万歩計を身に付けている方、レースに興味がある方ならどなたでも大歓迎です！

【参加資格】恩納村在住の18歳以上の方

【参加費】無料

【申込み方法】①役場福祉健康課または公民館に置いてある参加申し込み用紙に、個人部門またはグループ（2名以上）部門どちらかを選んでエントリーします。

②必要事項を記入して役場か公民館に提出し、専用の歩数記録表をもらい、10月1日～31日までの1ヶ月間の歩数を記録します。

★1ヶ月間の合計歩数（グループの場合は、平均歩数）の最も多かった方（個人・団体）は、11月16日の健康福祉まつりで表彰されます。

★万歩計をお持ちでない方には、無料貸し出しも行います。（数に限りがありますので早めに申込みしてください）

【申込み締め切り】平成20年9月26日（金）

【お問い合わせ先】恩納村役場 福祉健康課
電話：966-1207

ご存じですか？ 民事裁判でのテレビ会議・電話会議の活用

民事裁判でも、遠隔地にいる当事者等が出頭することなく証拠調べや争点整理の手續に参加することが可能な「テレビ会議・電話会議」システムが利用できることをご存じでしょうか。

【民事訴訟法第204条第1号】

民事訴訟の証人尋問においては、証人が遠隔地に居住するときに、証人の居住地の最寄りの地方裁判所と、裁判の行われる地方裁判所を「テレビ会議システム」で結んで、証人尋問を行うことができます。

【民事訴訟法第372条第3項】

簡易裁判所の少額訴訟手続における証人尋問の場合、裁判所が相当と認めるときに、証人が電話で裁判所及び当事者双方と同時に通話する方法（「電話会議システム」）で、証人尋問を行うことができます。

裁判についての情報は <http://www.courts.go.jp/> でもご覧になれます

盲導犬の役割を学び 視覚障害者への理解を深める

盲導犬や視覚障害のことについて、理解を深めてもらおうと「第3回盲導犬の大切さを学ぼう」が安富祖小学校で6月18日に行われました。

現在県内ではわずか6頭の盲導犬が活躍しているが、希望する障害者全員には行きわたらず、盲導犬が不足している状況です。

講習会には目が不自由な引田さんとそのパートナーの盲導犬のドンが訪れ、視覚障害とはどのような状態か、視覚障害者の生活状況、盲導犬の役割などについて説明がありました。

講習会の最後は、実際にアイマスクをつけ、盲導犬に誘導されて歩く体験が行われ、児童らは緊張した様子で歩いていました。

講習会を経て、6年生の宮城祐奈さんは「これからは、盲導犬だけでなく、目の不自由な方にも優しくしてあげたい。」と話し、基山秋音さんは「盲導犬はもっと増やした方がいいと思った。」と話しました。



▲実際に盲導犬の誘導を体験する児童

地域の安全見守ります

護者を中心にスクールガードを結成し、今後児童生徒の登下校時に子供らの安全を見守ります。

出発式で石川警察署生活安全課中村係長は「できる時にできることから実践し、子供らの安全を共に守っていきましょう。また、この活動が村内他校にも広がることを期待している。」と激励しました。

出発式の後、早速見守り隊は児童生徒らと共に集団下校を行いました。



▲多くの方が参加したスクールガード出発式

児童生徒が登下校時に事件や事故に巻き込まれないよう「地域ぐるみで子ども達の登下校を見守ろう」の趣旨で、安全見守り隊・スクールガードの出発式が山田小中学校で七月四日に行われました。地域住民六十二名で結成し、村内では初のスクールガードとなります。

様々な安全対策が実施されていますが、子どもを取り巻く環境が依然予断を許さない状況にあります。そんな中、山田校は通学路近辺の住民と保

これまで平面媒体では多くの場面に登場しました商工会が作成したキャラクター・ナビーちゃんが着ぐるみで登場し、七夕の日に役場で披露されました。

ナビーちゃんは平成四年に公募、作成したPRキャラクターで、これまでは包装紙やシール、販促グッズとして活躍してきました。今年村制百周年を機に、商工会青年部が各方面の協力で、着ぐるみを完成させました。

金城部長は「ナビーちゃんはすでに村のイメージキャラクターとして定着しているが、より多くの方に可愛がっていただき、地域の活性化に貢献したい思いで着ぐるみを作成した。」と報告し、志喜屋村長は「村特産品やまつり、琉歌大賞など、今後活躍する場が多くなると思う。是非村内外にアピールしてほしい。」と激励しました。

▲ナビーちゃんと一緒に写真に収まる志喜屋村長

おらの話題

学徒隊の体験に耳を傾ける

平和学習の一環で、なごらん学徒隊であった上原米子さんの体験を聞き、命の大切さを知る勉強会が山田幼稚園で六月二十日に行われました。

山田幼稚園と仲泊幼稚園の合同学習会で、地元山田出身の上原さんを迎え、第三高等女学校時代、なごらん学徒隊として、八重岳の野戦病院から多野岳へ撤退する際の様子を聞きました。

上原さんは戦時、日中の移動ではアメリカ軍に見つかるため、深夜、暗闇の中、物音を立てぬよう、照明弾を避けながら移動しました。しかし、アメリカ軍にみつかり、上原さんは砲撃を受けました。足を負傷し、多野岳への移動をあきらめようとした上原さんは、先輩や友人らの励ましで、徐々に進むことができました。

撤退の途中、ずっと支えてくれた先輩が無情にも砲撃に遭い、その場で亡くなり、上原さんは「優しい人でも戦争で弾に当たって亡くなっていくのだ」と戦争の残酷さを訴えました。

上原さんは自筆の絵を手にしながら、自身



▲上原さんの話に聞き入る園児ら



の体験談をわかりやすく園児らに語りかけ、平和の尊さを訴えました。

上原さんの体験談を聞いた、大黒あかりさんは「五歳の子ども達はどうやって逃げたの」と質問し、上原さんは「みなさんと同じ年の子は、みなお母さんに引つ張られ、食べ物もない、道もない中、裸足で歩いて逃げていた」と答え、「戦争は、何の関係もない子ども達まで犠牲になる。自分達と同じ苦しい戦争を体験させたくないから、みなさんで先生の話をよく聞いて、いつまでも平和な時代が続くように頑張ろう」と話しました。

上原さんは現在、県内の各学校や県外からの修学旅行生に対し、平和講演を多数行っています。

去る大戦によって亡くなられた村民を追悼し、戦争の惨禍を繰り返さず、恒久平和を誓う恩納村戦没者慰霊祭が7月3日、村慰霊之塔で行われました。

式には村三役をはじめ、村遺族会や沖縄県遺族会連合会の仲宗根義尚会長も参列し、追悼のこたばを述べました。

慰霊之塔にある刻銘板には、1,506名の先人の名前が刻まれ、約160名の参列者が親類の名前の前で手を合わせました。

字谷茶から参加した當山としさんは昨年まで体調を崩していたため参加できず、数年ぶりに慰霊之塔を訪れました。南洋で亡くなった兄夫婦の名前を前に「今日は来たよ、長い間こられなくてごめんね」と語りかけ「私はサイパンに渡ったが、兄夫婦はテニアンにいて、とても苦しんだはず。戦時中は情報がなく、分からなかったが、沖縄に帰ってきてから、亡くなっていることを知った。子どもが一人でもいたらと思う」と言葉を詰まらせていました。

例年11月に行われていました村慰霊祭は、慰霊の日付近での開催を求める声が多かったため、今年はこの時期の開催となりました。

恒久平和を誓う



▲兄夫婦の刻銘の前で語りかける當山としさん



▲戦没者へ祈りを捧げる参列者



▲新校舎前で関係者によるテープカット
▼恩納村立仲泊小中学校新校舎全景



新校舎落成を祝う

真新しいバリアフリー構造の新校舎の落成を祝う落成式典及び祝賀会が6月15日、仲泊小中学校で行われました。

新校舎は平成19年6月に着工し、今年1月に完成しました。鉄筋コンクリート造りの3階建てで、延べ床面積は3,363平方メートル。落成式に先立ち新校舎玄関前にて、金城校長はじめ、志喜屋文康村長や児童・生徒代表らがテープカットを行いました。

祝賀会では在校生の琉舞や三線で幕が明け、駆けつけた卒業生らも、黒島口説などを披露しました。また、地元出身のティダカンパニーもステージを盛り上げました。

中学校の仲村啓士くんは「引っ越し作業は大変だったが、教室の窓からきれいな海が見え、夕方になるとサンセットも楽しめる校舎で、とてもすごい校舎だと感じた。」と話し、小学校の山内美咲さんは「玄関が広々としていて、各階にオープンスペースがあって、のびのびとした場所で勉強できてうれしい。新校舎でビックリしたことはセンサーで明かりがつくきれいなトイレ。」とうれしそうに話しました。

地域と共に安全な村を レディーサポートクラブ員に委嘱状



▲金城盛建副会長とメンバー

母親や女性の立場から、犯罪のない明るく住みよい安心な地域社会環境の建設のために活動する、石川地区レディーサポートクラブが恩納村分会の委嘱状交付式が六月十六日、村役場で行われました。

恩納村分会は石嶺静枝会長をはじめ、十四名の会員が登校時のあいさつ運動や車上狙い予防啓蒙運動などで活躍しています。

交付式で石川地区防犯協会金城盛建副会長は「みなさんの活動は地味で目立たないが、それが安全な証拠だ。今後も陰での活躍を期待したい」とあいさつしました。

石嶺会長はメンバーを代表して「今後も目配り気配り、そして心配りをし、より安全な地域になるよう陰ながらサポートしていきたい」と意気込みを語りました。

交付式には志喜屋文康村長や石川地区レディーサポートクラブ伊波春子代表が駆けつけ、激励しました。

バドミントン大会

第24回各字対抗バドミントン大会が6月29日、安富祖小中学校体育館で開かれ、十チームが参加し、熱い戦いが繰り広げられました。

優勝した仲泊体協の選手ら▼

激戦を勝ち抜きました6チームによる決勝リーグを経て、仲泊体協が優勝を決めました。準優勝は喜瀬武原体協、名嘉真体協が3位に輝きました。



ボウリング大会

第十四回各字対抗ボウリング大会が七月六日、沖縄市のドラゴンボウルで熱戦が展開され、仲泊体協が優勝し、山田体協と名嘉真体協が同点で共に準優勝に輝きました。



▲左より準優勝名嘉真体協、優勝の仲泊体協、準優勝山田体協

郡体協大会結果フラッシュ

第5回 国頭郡ゴルフ大会

郡ゴルフ大会は6月28日、宜野座カントリークラブで開催され、晴天の中、村代表選手らは熱い戦いを展開し、準優勝に輝きました。

10月に行われます県民ゴルフ大会の選手選考を兼ねた本大会の結果を経て、本村からは仲村直也選手、仲村久雄選手、伊佐正則選手の3名が郡代表として選ばれました。

第45回 国頭郡野球大会

郡野球大会は6月28日と29日の2日間、宜野座村野球場で開催されました。

村代表チームは初戦大宜味体協と対戦しましたが、惜しくも3対0で敗れ、1回戦敗退となりました。

第三十四回恩納村各字対抗卓球大会が、六月二十九日恩納村コミュニティセンターで開催され、男子七チーム、女子六チームが熱戦を繰り広げました。

男子決勝は、二年ぶりの優勝を狙う仲泊体協と初優勝に挑む前兼久体協の対戦となり、仲泊体協が二十八回目の優勝を果たしました。

女子は、六年ぶりの優勝を狙う塩屋体協と三年ぶりの優勝を狙う仲泊体協の決勝戦になりましたが、仲泊体協が大接戦の末、五回目の優勝を飾りました。

なお、成績は以下のとおりです。



男女アベック優勝を果たした仲泊体協メンバー▲

琉歌談覧

恩納ナビー琉歌の世界

村博物館館長 知念 勇

恩納松下に禁止の牌の立ちゆす恋忍までの禁止やないさめ

大意「恩納松下に禁止の通達をする高札が立っているが、恋忍までは禁止してはいないだろう」



▲恩納松下に立てられた歌碑

▼字恩納にある恩納ナビー生誕地マッコウヤーの屋敷跡



第二尚氏十三代目の琉球国王、尚敬王（一七〇〇～一七〇九）の冊封のため一七〇九年、正使海宝、副使徐葆光の冊封使一行が派遣された。冊封とは中国皇帝が琉球国王を封する（琉球国王に任命する）ことである。この時の冊封副使である徐葆光が恩納間切に来られたようである。国寶である冊封使一行が恩納間切に来られたようである。「毛アシビーやシヌグ」などを禁止する高札をたてたと考えられる。恩納間切に徐葆光が来たという記録はないが、徐葆光の「松月有餘鹽」（しょうげつよかんあり）の漢詩が恩納間切番所に「聯」として残されていたことで、恩納間切まで足を運んだのではないかと考えられている。

冊封使の滞在期間は通常五、六ヶ月であるが、この時は八ヶ月間も滞在した。そのために徐葆光は恩納間切まで足を伸ばす余裕が出たのではないか、この間の調査記録を記録「中山伝信録」六巻にまとめた。本書を通じて当時の琉球に関する情報が日本をはじめ広く海外に伝えられた。

「琉歌談覧」では、毎回知念館長に琉歌を一首解説していただきます。皆様の琉歌への思いや琉歌に関する情報等もお待ちしております。お便りは村総務までお送りください。

労働安全衛生法に基づく免許試験のご案内

本年度は次の日程により実施されます。 * 沖縄試験場：沖縄国際大学 * 試験日：11月2日（日）

試験の種類	受験申請書提出先
第一種衛生管理者 第二種衛生管理者 潜水士	(社) 沖縄県労働基準協会 TEL：868-2826
一級ボイラー技士 二級ボイラー技士 ボイラー整備士	(社) 日本ボイラ協会沖縄支部 TEL：878-2441
クレーン・デリック運転士【クレーン限定】 移動式クレーン運転士	(社) 日本クレーン協会沖縄県支部 TEL：878-2433
林業架線作業主任者	林業・木材製造業労働災害防止協会沖縄県支部 TEL：868-3656

宮古試験所もございます。

試験等についての問い合わせは上記団体または九州安全衛生技術センター・電話 0942-43-3381まで。

「特別慰労品」贈呈の受付が終了します

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の「ご本人」に、『特別慰労品』を贈呈しています（ご遺族の方は対象となりません）。「引揚者」は終戦の日まで引き続き1年以上外地で生活していて、戦後引き上げてきた家族全員が対象です。請求書等は、福祉健康課窓口にあります。未請求の方は早急に申請して下さい。申請は平成21年3月31日までです。資格要件等の問い合わせは下記独立行政法人平和祈念事業特別基金まで。

無料電話：0120-234-933（月～金 9:15～17:15 土日祝日休み）

「琉球緑の文化賞」作文募集

緑化意識の啓発と、花と緑あふれる沖縄県づくりを目的に作文を募集します。テーマは「街に人に潤いと安らぎを与えてくれる花と緑、今私たちにできること」です。

作品受付：9月10日まで

応募規定：小学生＝400字詰原稿用紙3枚以内
中高生・一般＝400字詰原稿用紙5枚以内

入賞発表：10月中旬琉球新報朝刊紙面

応募先：〒900-8525 那覇市泉崎1-10-3
琉球新報社事業局

主催：内閣府沖縄総合事務局、沖縄県 ほか

NHK学園入学生募集中

NHK学園では、通信教育で介護福祉士の受験資格を取得できる「専攻科社会福祉コース」及び生涯学習通信講座の学生・受講生を募集しています。

募集内容：専攻科社会福祉コース
（介護福祉士受験資格取得・2年制）
生涯学習通信講座（全200コース以上）

募集期間：専攻科社会福祉コース
10月15日～12月17日
生涯学習通信講座 通年申込受付

問い合わせ：無料案内書請求 ☎ 0120-06-8881
NHK学園 ☎ 042-572-3151



上場会社の「株券電子化」は2009年1月実施で準備中

あなたの株券は
大丈夫ですか？

株券電子化により、株式の管理や取引がより効率的かつ安全になります。
→管理面では、株券を手元で保管することによる盗難・紛失がなくなります。
→取引面では、偽造株券を取得することがなくなります。
→株券の受渡しや株券取得の都度の名義書換も不要となります。

こんなあなたは
特に注意を！

相続や贈与などで
取得した方

手持ちの株券の会社から
通知がこない方

ご自宅や貸金庫など
で管理している方

くらしの情報

Information on living

うちなー減らせCO₂ ありんくりんプロジェクト

あつまれ！あのエコ、このエコ！

私たちがたくさんのエネルギーを使うことで、温暖化の要因といわれている温室効果ガスが増え続けています。そこで、沖縄ならではの、地球温暖化防止の取組を募集します。

どこでエネルギーが使われているのか？を考えると、そこに「隠れた温暖化対策」があるかもしれません。地域で、仲間で、家族で、そして職場でいろいろな取組大歓迎です。

応募要件：1. 個人でも団体でも、自慢のエコ活動をみんなに知らせよう。
2. すでに何らかの形で実践している活動・取組であること。
3. 県内における実践であること。

応募期限：9月20日

応募先：〒901-1202 南城市大里字大里2013

気候アクションセンターおきなわ

電話：945-2686 HP：http://www.okica.or.jp/

合同相談開催のお知らせ

下記の日程で総合相談を開催いたします。

日時：8月7日（木）・11月20日（木）・2月12日（木）

時間：午前10時～午後3時

会場：コミュニティーセンター

内容：近隣とのトラブル、家庭内のもめ事、いじめ・体罰に関する問題、離婚、扶養、相続、遺言、借地借家等の相談に応じます。相談は無料で、秘密は固く守られます。

問い合わせ：総務課 ☎ 966-1200

青い羽根募金にご協力を

青い羽根募金は海洋レジャーの事故や荒天で船が遭難した場合の人命救助と事故防止事業の資金として活用されます。皆様のご協力をお願いします。

募金の振込先：沖縄銀行 高橋支店

普通預金 1526329

問い合わせ：（財）琉球水難救済会 ☎ 868-5940

ご存じですか「昭和館」

昭和館は、戦没者遺族をはじめとする国民が経験した戦中・戦後（昭和10年から30年頃まで）の国民生活にかかる歴史的資料・情報を収集、保存、展示し、後世にその苦労を伝える国立の施設です。これまでに小・中学生18万人を含む200万人を超える方々が利用しました。引き続き多くの方にご来館いただきたいと思います。

昭和館 東京都千代田区九段南1-6-1

☎ 03-3222-2577 http://www.showakan.go.jp/

NHK受信料の免除基準が変わります

平成20年10月1日からNHK放送受信料の免除基準が変わります。

【全額免除】「身体障害者」「知的障害者」「精神障害者」が世帯構成員である、世帯全員が住民税非課税の場合に、全額免除となります。

【半額免除】視覚・聴覚障害者や重度の障害者（身体障害者、知的障害者、精神障害者）が世帯主の場合に、半額免除となります。

*問い合わせ：☎ 0120-151515

NHK視聴者コールセンター

ー社会保険庁からのお知らせー 「ねんきん特別便」の確認にご協力を

年金を受けておられる方と年金制度に加入しておられる方に、4月から「ねんきん特別便」をお届けしています。

○緑色の封筒でお届けしています。

○緑色の封筒が届きましたら、ご家族の方などにご相談下さい。

○年金の記録に「もれ」や「間違い」がないか十分にご確認をいただき、必ずご回答ください。

○年金記録が変わると、お受け取りいただける年金額が増える可能性が高いので十分にご確認ください。

○年金の記録に「もれ」や「間違い」がある場合も、ない場合も、必ずご回答ください。

○分からないことがある場合には「ねんきん特別便専用ダイヤル」までお電話ください。

緑色の封筒の
例です→

ねんきん特別便専用ダイヤル ☎ 0570-058-555

